

取扱説明書

SZX2-ILLTQ/ILLTS

4位置/単位置 LED透過照明架台

お願い

このたびは、オリンパス LED透過照明架台をご採用いただき、ありがとうございました。
この製品の性能を十分に発揮させるため、および安全を確保するため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、ご使用時には常にお手元に置いてください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
この取扱説明書の説明に含まれる製品については、8ページをご参照ください。

光学顕微鏡アクセサリ



AX9374

目次

この取扱説明書について	1
この製品について	2
安全に関するお願い	3
ご使用にあたって	6
保守・保管	7
1 架台とステージの組み合わせ	8
2 主要操作部の名称	9
3 各部の操作方法	11
1 メインスイッチの点灯と明るさ調整	11
2 照明の切り替え	11
3 Oblique (偏斜明視野照明) の調整	11
4 偏光観察での調整	12
5 SZX2-CSH(遮光板カートリッジ) の使い方	12
6 各照明カートリッジの適合対物レンズ一覧	13
4 トラブルシューティング	15
5 仕様	16
6 組み立て方	19
1 支柱の取り付け	19
2 AC アダプターと電源コードの取り付け	19
3 照明カートリッジの取り付け (オプション)	20
4 写真用シートフィルターの取り付け (市販品)	21
5 焦準部の取り付け (オプション)	22
6 SZX2-AN(アナライザー) の取り付け (オプション)	22
7 SZX2-ILLTSA (ILLT 用高安定化アダプター) の取り付け (オプション)	23
8 ステージの取り付け (オプション)	26



この取扱説明書について

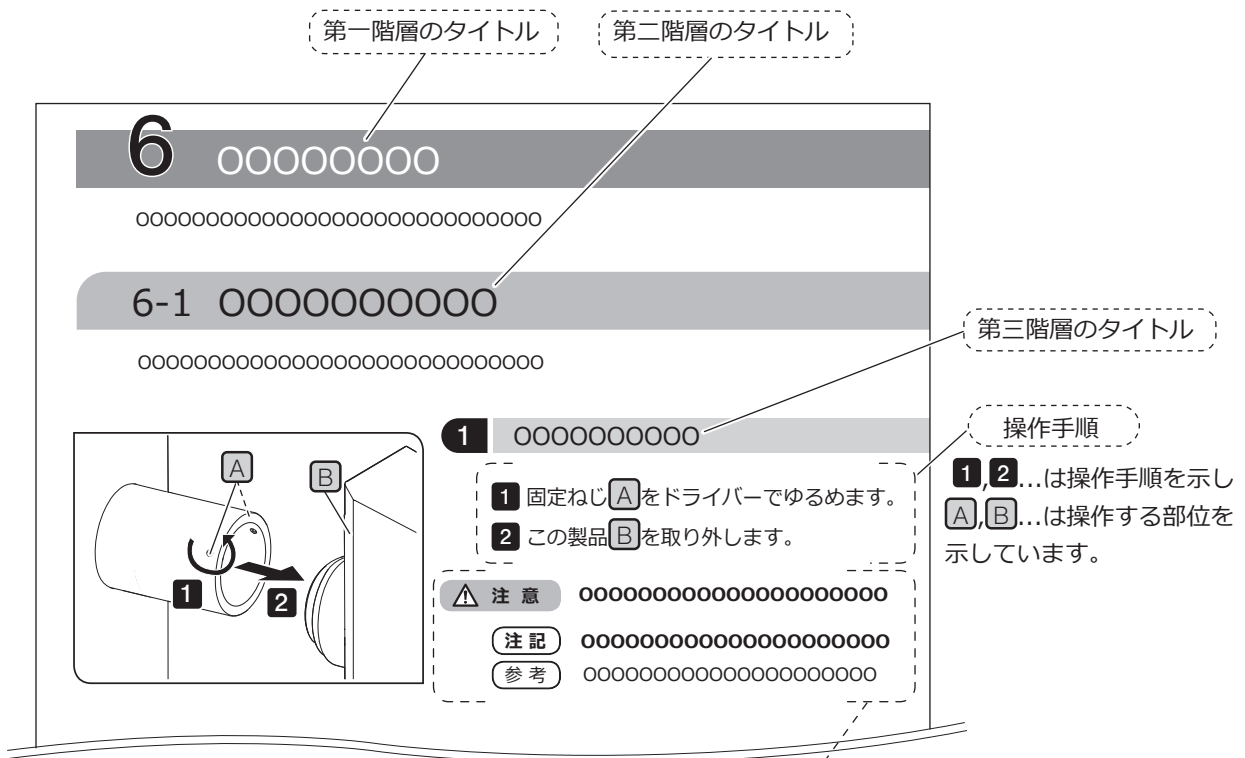
この取扱説明書では、4位置/単位置 LED透過照明架台に関する内容のみ記載しています。
 製品をご使用の際は、購入された製品(オプション)に付属しているすべての取扱説明書をあわせてお読みください。

対象者

この取扱説明書は、「意図された用途」に従ってこの製品をご使用になる、お客様およびオリンパスの販売店を対象にしています。

取扱説明書の見方

この取扱説明書は以下のような構成になっています。



注意事項および補足事項

この取扱説明書の中では以下のシンボルを使用しています。

- ⚠ 警告** : これを守らないと死亡、または重傷や、検査対象物の損傷につながる可能性がある事柄を示しています。
- ⚠ 注意** : これを守らないと軽傷または中程度の傷害につながる可能性のある事柄を示しています。
- ㊦ 注記** : これを守らないと製品やその他の財産の破損や、問題につながる可能性のある事柄を示しています。
- ㊧ 参考** : 使用にあたっての有効な知識、情報などの内容を示しています。

この製品について

製品の概要

SZX16、SZX10、SZX7、SZ61、SZ51、MVX10システムで使用するLED透過照明架台です。
SZX2-ILLTQ(4位置LED 透過照明架台)は、照明カートリッジ取り付け部を4つ備えています。
SZX2-ILLTS(単位置LED 透過照明架台)は、照明カートリッジ取り付け部を1つ備えています。

意図された用途

この製品は、システムとして組み合わせて使用することを意図していますので、組み合わせるシステム製品の取扱説明書をご参照ください。

使用前の注意及び確認事項

開梱後、同梱品一覧を参照の上、同梱品をご確認ください。万一、同梱品が不足、または破損している場合は、オリンパスの販売店へご連絡ください。

安全に関するお願い

この製品を取扱説明書に記載されている以外の方法で使用すると、安全が保証できず、さらに故障のおそれがあります。この取扱説明書に従ってご使用ください。

感染防止

⚠ 警告 ・手袋などの保護具を着用する。

感染のおそれがある試料を観察するときは、手袋などの保護具を着用し、試料が肌に直接、触れないようにしてください。

また、感染のおそれがある試料が接触した可能性のある製品を手入れする場合は、手袋などの保護具を着用するか、作業前に製品を清潔な状態にしてください。

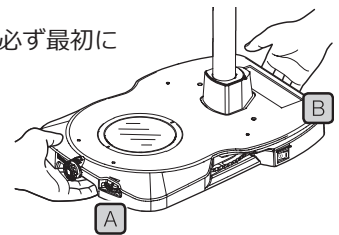
・観察後は試料が接触した部位を清潔な状態にする。

・製品の移動時には試料を取り外す。

この製品の移動時には、試料が落下し飛散する危険性がありますので、必ず最初に試料を取り外してください。

片手で架台前側手掛け[A]を、もう一方の手で架台後側手掛け[B]を持って、傾けないようにしてください。

また、SZX2-ILLTQ (4位置LED 透過照明架台)、または SZX2-ILLTS (単位置LED 透過照明架台) だけにして、質量を軽くしてから持ってください。



・製品が倒れないように適切な処置を行う。

システム構成によっては、製品の全高が高くなり、不安定になる場合があります。製品が倒れないように適切な処置を行ってください。製品が倒れた場合、試料が落下し飛散する危険があります。

・試料を破損したときは、速やかに感染防止措置を行う。

・製品を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従う。

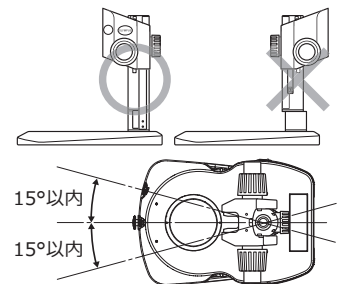
感染のおそれがある試料が接触した製品を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

設置

⚠ 注意 ・製品を丈夫で、かつ水平な台に設置する。

この架台を設置する設置面が、水平に対して5°以内となる台を使用してください。

- ・ズーム鏡体の取り付け方向は、照明光上に正しく合わせてください。透過照明を使用しない場合でも、転倒防止のため、左右の振れ角は15°以内としてください。



感電防止

⚠ 警告

- ・ **製品各部を分解しない。**
感電や製品の故障の原因になります。
- ・ **濡れた手で製品に触れない。**
特に、濡れた手で電源のメインスイッチや電源コードに触れると、感電や発火、製品の故障の原因になります。
- ・ **電源コードやケーブルを引っ張らない。**
コードが破損して、火災や感電の原因になります。

電気安全

⚠ 注意

- ・ **電源コードは当社支給のものを必ず使用する。**
正しいACアダプターおよび電源コードを使用しないと、当社の意図する製品の電気安全および EMC (Electromagnetic Compatibility = 電磁両立性) 性能を保証できません。
- ・ **製品のアースをとる。**
電源コードのアース端子と、電源コンセントのアース端子を接続してください。
製品のアースがとられていないと当社の意図する電気安全およびEMC性能を保証できません。
- ・ **強い電磁放射源の間近で製品を使用しない。**
適正な動作が妨げられることがあります。製品をご使用になる前に電磁環境の評価を行ってください。
- ・ **緊急時には電源コードを抜く。**
緊急時には、電源コードをコネクタ部または電源コンセントから取り外してください。
電源コードコネクタ部または電源コンセントに手が届いて、電源コードをすぐ取り外せる位置に、製品を設置してください。
- ・ **通電時は、電源コードやケーブルの抜き差しや製品(オプション)の着脱をしない。**




目の障害防止

⚠ 注意

- ・ **LEDからの光を長時間にわたり直視しない。**
この製品に内蔵されているLEDは基本的には安全ですが、光を長時間にわたり直視すると眼を傷めるおそれがありますのでおやめください。
- ・ **SZX2-ILLTQ(4位置LED透過照明架台)の場合、照明カートリッジが取り付けしていない照明カートリッジ取り付け部には、架台に同梱されているダミーキャップを取り付けてください。**

安全に関する製品上の表示

この製品には以下の表示が付いています。
表示の意味をご理解いただき、安全な取り扱いを行ってください。

マーク	意味
	不特定の一般的な危険を示しています。取扱説明書またはこのマークのあとに記載されている注意事項をお守りください。
	シーソー式のメインスイッチのON側の位置を示しています。 (シーソー式とは、スイッチをON側またはOFF側に倒して切り替える方式です。)
	シーソー式のメインスイッチのOFF側の位置を示しています。

ラベルの表示位置と指示事項について

特に使用上・操作上の注意を要する部位には、注意表示がされています。必ず指示事項をお守りください。

表示位置	ラベル	取扱説明書の指示事項	記載ページ
SZX2-ILLTQ/ILLTS 上面後部		電気安全に関する注意事項	4ページ

表示が汚れたり、はがれたりした場合は、オリンパスの販売店にご相談ください。

全般

- 注記**
- ・この製品は精密機器です。衝撃を与えないよう、ていねいに扱ってください。
 - ・製品各部を分解すると、思わぬ事故や故障の原因となります。絶対に分解しないでください。
 - ・直射日光、高温多湿、ほこり、振動のある場所での使用は避けてください。
(使用環境条件は「5 仕様」(16 ページ)をご参照ください。)
 - ・取り付け可能な製品(オプション)については、8ページをご参照ください。
その他の製品(オプション)を組み合わせて使用した場合は、正常に動作しないだけでなく、製品の破損にもつながるおそれがあります。
 - ・各操作部はストップ位置から無理な力を加えると破損の原因となります。
- 参考**
- ・電源コードは、この製品専用の電源コードです。他製品との組み合わせでは使用できません。
 - ・この製品を廃棄する際は、地方自治体の条例または規制を確認し、それに従ってください。
 - ・ESD (静電防止仕様) 対応ではありません。

保守・保管

各部の清掃

レンズおよびフィルター類には、汚れや指紋等をつけないでください。汚れた場合には、ほこりを市販のプロアーなどで吹き飛ばし、クリーニングペーパー(または洗いざらしの清潔なガーゼ)で軽く拭く程度にしてください。

指紋や油脂類の汚れのみ市販の無水アルコールをクリーニングペーパーにわずかに含ませて拭き取ってください。

⚠ 警告

無水アルコールは引火性が強いので取り扱いにご注意ください。火気や電氣的火花の発生源となるものに近づけないでください。例えば、電気機器のスイッチのON/OFFは発火の原因となることがあります。また、無水アルコールは必ず換気の良い部屋でご使用ください。

レンズ以外の各部は、やわらかい布で乾拭きしてください。乾拭きでは汚れが取れない部分は、稀釈した中性洗剤をやわらかい布に含ませて拭いてください。

注記

有機溶剤は、塗装やプラスチック部品を劣化させますので、使用しないでください。

ステージ面は、簡易的な防水構造となっていますが、水をこぼしたときは、メインスイッチを○(OFF)にし、電源コードを抜き、速やかに乾いた布などで拭いてください。

内部に水が浸入した場合は、オリンパスの販売店に連絡し、電氣的安全性を確認してください。

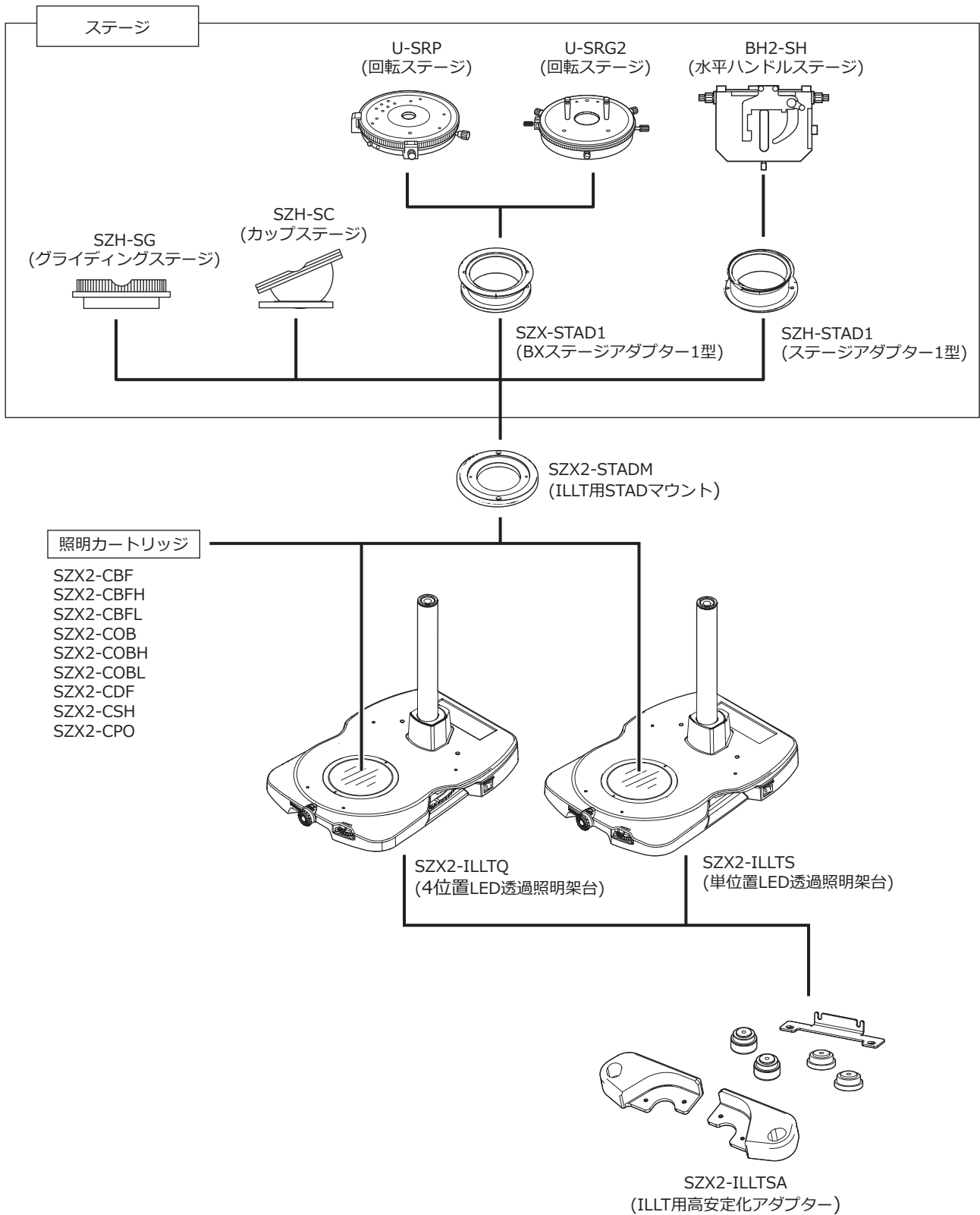
使用年限

この取扱説明書に従って正しく使用した場合、この製品の使用年限は、ご購入後約 8 年です。(※消耗品を除く)

SZX2-ILLTSA (ILLT用高安定化アダプター) のゴム足は、ゴムの特性上、ゴムが劣化すると防振性が低下します。このような場合は、SZX2-ILLTSAのゴム足の交換をおすすめします。

SZX2-ILLTSAのゴム足の交換は、納入後1年以内であっても有償となります。

1 架台とステージの組み合わせ

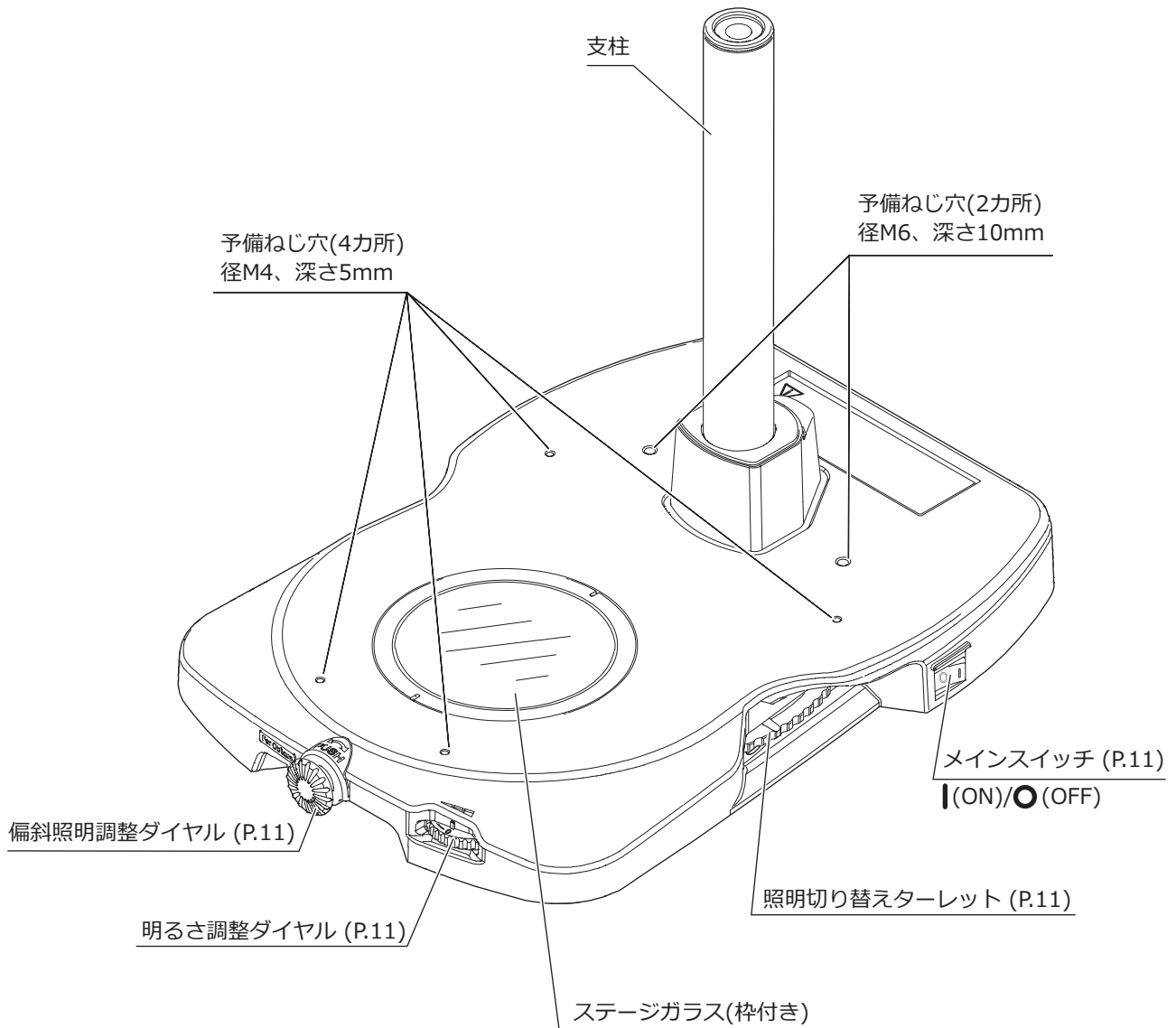


2 主要操作部の名称

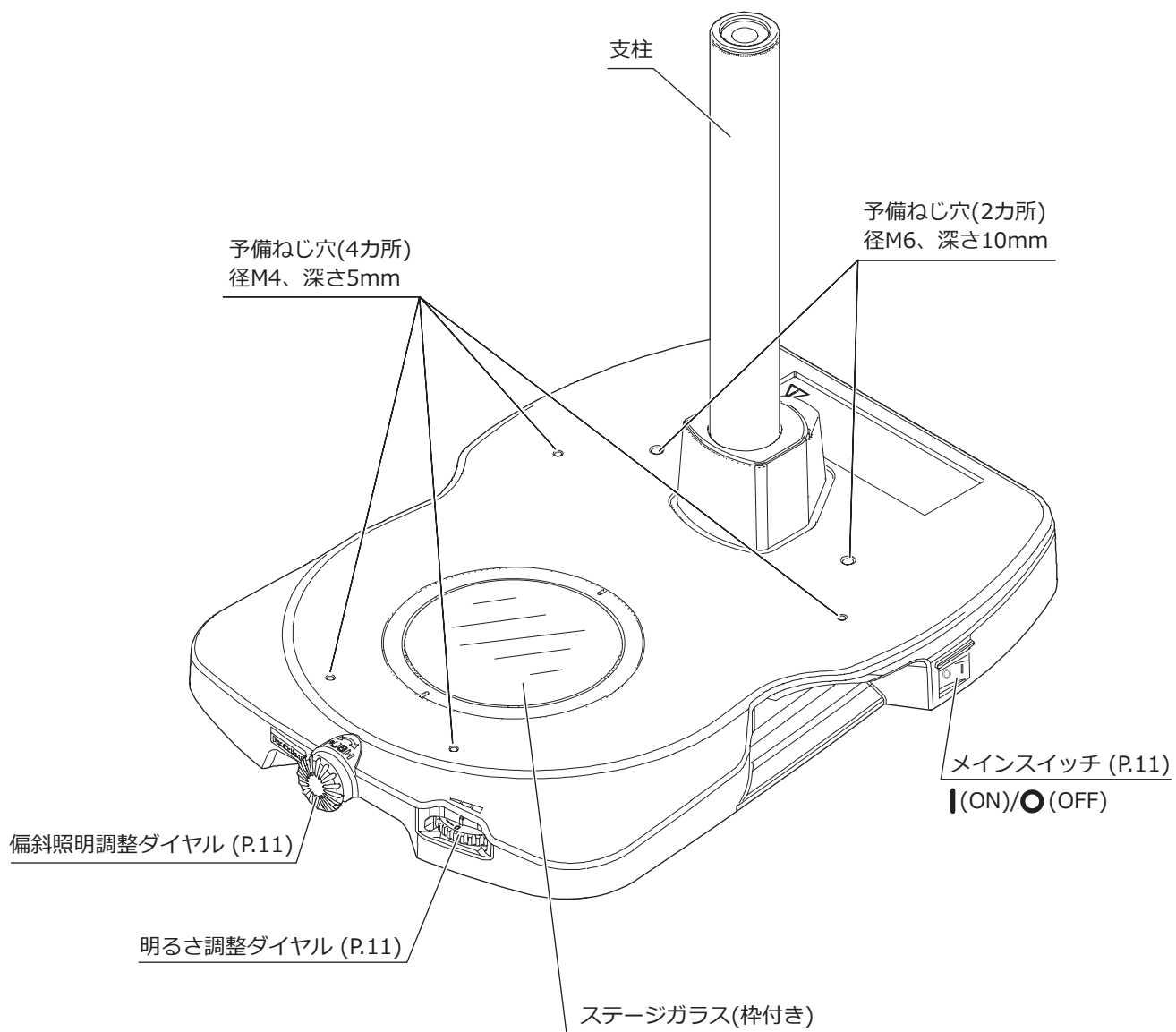
この章では、製品を構成する主な操作部の名称を紹介します。

参考 組み立てが完了していない場合は、「6 組み立て方」(19 ページ)を先にご覧ください。

4位置LED透過照明架台
SZX2-ILLTQ



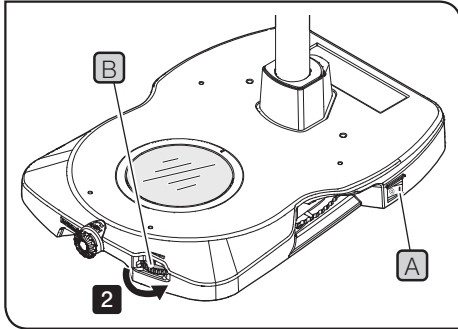
単位置LED 透過照明架台
SZX2-ILLTS



3 各部の操作方法

この章では、各部の基本的な操作方法について説明します。

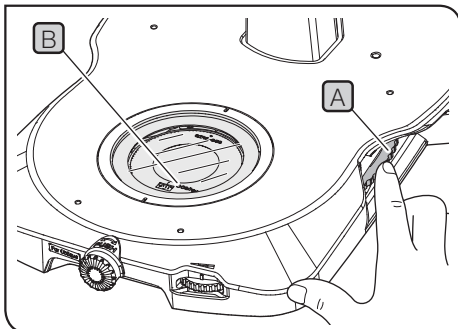
1 メインスイッチの点灯と明るさ調整



- 1 メインスイッチ **A** を I (ON) にします。
- 2 明るさ調整ダイヤル **B** を矢印方向に回すと、照明光が明るくなります。

2 照明の切り替え

試料に応じて照明カートリッジを交換し、最適な照明方法に切り替えることができます。使用可能な照明カートリッジについては、18ページをご参照ください。



SZX2-ILLTQ

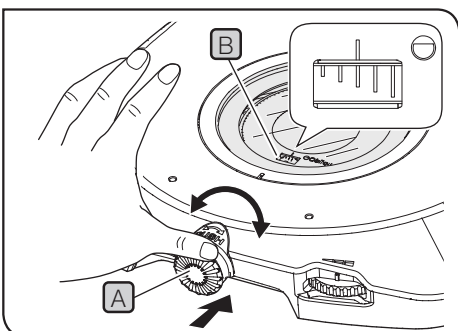
照明切り替えターレットを回して、照明方式を切り替えます。照明カートリッジは、4個まで取り付けることができます。取り付け方法は、20ページをご参照ください。

- 1 照明切り替えターレット **A** (左側操作も可能) をクリック位置まで回します。
設定した照明方式は、ステージガラス越しに見える照明カートリッジの表示 **B** で確認できます。

SZX2-ILLTS

照明カートリッジを交換して、照明方式を切り替えます。交換方法は、20ページをご参照ください。

3 Oblique (偏斜明視野照明) の調整



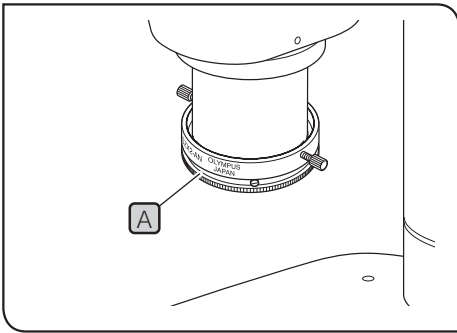
- 1 正面の偏斜照明調整ダイヤル **A** を親指のはらで押し付けながら回転させ、偏斜の効果进行调整します。

- 参考
- ・偏斜カートリッジ(SZX2-COB、SZX2-COBH、SZX2-COBL) を使用した時に行ってください。
 - ・カートリッジにある目盛り **B** で、照明の偏斜の度合いを確認できます。照明の偏斜範囲は、短目盛りから長目盛りとなります。

- 注記
- 偏斜照明調整ダイヤルを無理な力で回さないでください。

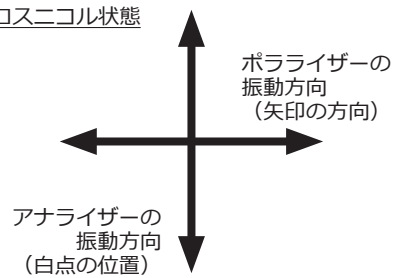
4 偏光観察での調整

SZX2-AN(アナライザー)を組み合わせると、簡易透過偏光観察ができます。試料の透過偏光特性(複屈折性、偏光性)を容易に知ることができます。



- 1 SZX2-CPO(偏光板カートリッジ)を光路に入れます。
- 2 アナライザー回転環Aを回して、視野が暗黒になる位置(クロスニコル)に合わせます。(試料は除いておきます。)

クロスニコル状態



- 3 試料をステージガラス上に置き、試料を回転させて偏光観察します。

- 参考
- ・U-SRP、U-SRG2を回転させて試料を観察することができます。
 - ・複屈折性物質の場合には、試料の回転によりその部分が暗くなったり、明るくなったり変化します。

5 SZX2-CSH(遮光板カートリッジ)の使い方

落射蛍光観察を行う際には、SZX2-CSH(遮光板カートリッジ)を光路に入れてください。

- 注記
- ・ダミーキャップを光路に入れて蛍光観察を行わないでください。蛍光観察の照明光により、ダミーキャップが変形するおそれがあります。
 - ・SZX2-CSH(遮光板カートリッジ)以外の照明カートリッジを光路に入れる場合は、蛍光観察の照明光を照明カートリッジに集光させないでください。照明カートリッジの性能が劣化するおそれがあります。

6 各照明カートリッジの適合対物レンズ一覧

照野不足が発生する組み合わせとズーム倍率

SZX16 (研究用高級実体顕微鏡)

対物レンズ 照明カートリッジ	SDFPLFL 0.3X	SDFPLAPO 0.5XPF	SDFPLAPO 0.8X
SZX2-CBFL	1.25×未満	0.8×未満	—
SZX2-CBF	2.5×未満	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-CBFH	2.5×未満	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-COB	2.5×未満	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-COBH	2.5×未満	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-COBL	2.5×未満	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-CDF	2.5×未満	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-CPO	2.5×未満	1.25×未満	0.8×未満
無し	1.25×未満	0.8×未満	—

SZX10 (研究用高級実体顕微鏡)

対物レンズ 照明カートリッジ	DFPL 0.5X-4	DFPL 0.75X-4
SZX2-CBFL	0.8×未満	—
SZX2-CBF	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-CBFH	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-COB	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-COBH	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-COBL	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-CDF	1.25×未満	0.8×未満
SZX2-CPO	1.25×未満	0.8×未満
無し	0.8×未満	—

MVX10 (研究用マクロズーム顕微鏡)

対物レンズ 照明カートリッジ	MVPLAPO 0.63X
SZX2-CBFL	—
SZX2-CBF	1×未満
SZX2-CBFH	1×未満
SZX2-COB	1×未満
SZX2-COBH	1×未満
SZX2-COBL	1×未満
SZX2-CDF	1×未満
SZX2-CPO	1×未満
無し	—

視野にケラレが生じる組み合わせとズーム倍率

SZX16 (研究用高級実体顕微鏡)

対物レンズ 照明カートリッジ	SDFPLAPO 1.6XPFC	SDFPLAPO 2XPFC
SZX2-CBFL	1.25×未満	1.6×未満
SZX2-CBF	1.25×未満	2×未満
SZX2-CBFH	1.25×未満	2×未満
SZX2-COB	1.25×未満	2×未満
SZX2-COBH	1.25×未満	2×未満
SZX2-COBL	1.25×未満	2×未満
SZX2-CDF	1.25×未満	2×未満
SZX2-CPO	1.25×未満	2×未満
無し	1.25×未満	1.6×未満

SDFPLAPO1.6×PFCとSDFPLAPO2×PFCは、作業性を配慮して対物レンズ先端を細くしているため、ズーム低倍率域では、視野の両端（右眼視野の右端と左眼視野の左端）にケラレが生じます。

MVX10 (研究用マクロズーム顕微鏡)

対物レンズ 照明カートリッジ	MVPLAPO 2XC
SZX2-CBFL	0.8×未満
SZX2-CBF	1×未満
SZX2-CBFH	1×未満
SZX2-COB	1×未満
SZX2-COBH	1×未満
SZX2-COBL	1×未満
SZX2-CDF	1×未満
SZX2-CPO	1×未満
無し	0.8×未満

4 トラブルシューティング

この章では、この製品で想定される問題と、その対処方法について説明します。

問題が発生した場合は以下を参考にされて適切な処置をとってください。

万一、問題が解決できない場合はオリンパスの販売店にご連絡ください。

現象	原因	処置	参照ページ
光が出ない	ACアダプターが接続されていない。	AC アダプターのコンセントプラグを正確に取り付けてください。	19
		コンセントプラグの商用電源への差し込み、およびDC ジャックの本体への差し込みを確認してください。	19
	ACアダプターに電力が供給されていない。	商用電源を確認してください。	-
照明ムラが著しい。	ターゲットの位置が適切でない。	クリック位置まで回してください。	11
Oblique (偏斜明視野照明) の調整ができない。	偏斜カートリッジの位置が適切でない。	カートリッジを適切な位置に取り付けてください。	20
視野にゴミや汚れが目立つ。	ステージガラスが汚れている。	十分に清掃をしてください。	7

修理の依頼について

トラブルシューティングに記載された処置を行った後も、問題を解決できない場合は、オリンパスの販売店にご連絡ください。なお、その際に以下の事項を併せてご連絡ください。

- 製品名および略称(例：4位置LED透過照明架台 SZX2-ILLTQ)
- 製品番号
- 現象

5 仕様

この章では、この製品の形状、機能、性能などの詳細な仕様を紹介します。

項目	仕様	
製品名	SZX2-ILLTQ	SZX2-ILLTS
適合顕微鏡	SZX16 / SZX10 / SZX7 / SZ61 / SZ51 シリーズ MVX10 シリーズ	
透過照明光源	白色LED (内蔵) LED 平均寿命: 約60,000時間 (LED素子単体をLM80/TM21に則して算出した値)	
調光	連続可変式ダイヤル (目盛り: 0 (完全消灯) ~ 6)	
照明法	照明カートリッジの切り替えによる選択 (照明カートリッジはオプション)	
	装着可能照明カートリッジ数: 4個 (ターレット回転式)	装着可能照明カートリッジ数: 1個 (固定式)
偏斜照明調整	連続可変式ダイヤル (押し込み回転)	
装着可能なフィルター	市販の写真用シートフィルター(75×75mm) 厚さ 0.1mmのものが2枚まで	
電源	ACアダプター(別売り)を使用 入力: 100-240V ~ 50-60Hz 1.2A (最大) 出力: DC15V 3.34A (最大)	
定格	入力定格: DC15V 1A 消費電力: 15W	
外観寸法	ベース部寸法: 268.4(W) × 386.5(D) × 41.5(H) mm	ベース部寸法: 268.4(W) × 386.5(D) × 41.5(H) mm
質量	約4.1kg	約3.8kg
使用環境	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内使用 ・高度 2000mまで ・温度 5~40℃ ・湿度 最大80% (31℃まで) (結露なきこと) 31℃以上では使用可能な湿度が直線的に下がり、34℃ (70%) ~ 37℃ (60%) ~ 40℃ (50%) となる。 ・電源電圧変動 ±10% ・汚染度 2 (IEC60664-1による) ・設置カテゴリ (過電圧カテゴリ) II (IEC60664-1による) 	

■ SZX2-ILLTSA (ILLT用高安定化アダプター) [オプション]

項目	仕様
適合する架台	SZX2-ILLTQ、SZX2-ILLTS
架台への取り付け	同梱品の六角穴付きねじ(M4)を使用(4本) (工具は同梱品の六角レンチ(M4 ねじ用)を使用)
除振方法	ゴム足による振動の吸収 ゴム足による除振効果が得られる使用温度: 15~40℃
定盤、除振台への固定	下記のねじ穴とねじ穴間隔を備えた定盤、除振台に固定が可能である。(定盤、除振台に取り付ける際には、ゴム足を外す) <ul style="list-style-type: none"> ・ M6 ねじ、25mm(50mm)間隔 同梱品の座金付き六角穴付きねじ(M6)を使用(4本) (工具は同梱品の六角レンチ(M6ねじ用)を使用) ・ 1/4-20UNC ねじ、1インチ(2インチ)間隔 市販の1/4-20UNC ねじを使用(4本) (工具は市販の六角レンチ(1/4-20UNC ねじ用)を使用) ゴム足を使用しないので、ゴム足での除振の効果はなくなる。 ねじの取り付け間隔は、外観寸法の図(除振台に固定する場合)を参照
外観寸法 (架台に取り付けた状態)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>ゴム足を使用する場合</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>定盤、除振台に固定する場合</p> </div> </div>
質量 (架台含まず)	約0.54kg

■ SZX2-STADM (ILLT用STADマウント) [オプション]

項目	仕様
使用可能なステージ	SZH-SG SZH-SC U-SRG2 (別途SZX-STAD1が必要) U-SRP (別途SZX-STAD1が必要) BH2-SH (別途SZH-STAD1が必要)
SZX2-ILLTQ/ILLTS への取り付け	同梱品の六角穴付きねじ(M4)を使用 (2本)
外観寸法	Ø125 × 19 (H) mm
質量	約0.32kg

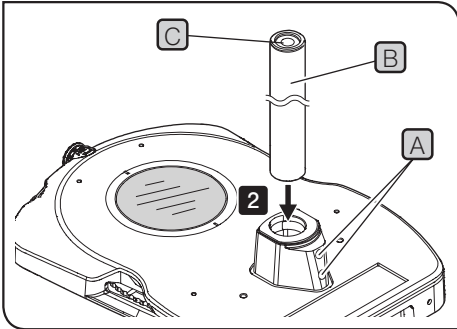
■ 照明カートリッジ [オプション]

名称 製品名称 和文名称	仕様		
	照明方法 照明範囲	外観寸法 質量	その他
SZX2-CBF 明視野標準カートリッジ	明視野標準 Ø35mm	Ø80×15mm 約0.07kg	使用可能フィルター: Ø45で厚さ5mm以下のもの 1枚
SZX2-CBFH 明視野ハイコントラストカートリッジ	明視野ハイコントラスト Ø35mm	Ø80×15mm 約0.10kg	使用可能フィルター: Ø45で厚さ2.5mm以下のもの 1枚
SZX2-CBFL 明視野ローコントラストカートリッジ	明視野ローコントラスト Ø63mm	Ø80×13mm 約0.03kg	—
SZX2-COB 偏斜標準カートリッジ	偏斜標準 Ø35mm	Ø80×15mm 約0.09kg	—
SZX2-COBH 偏斜ハイコントラストカートリッジ	偏斜ハイコントラスト Ø35mm	Ø80×15mm 約0.09kg	—
SZX2-COBL 偏斜ローコントラストカートリッジ	偏斜ローコントラスト Ø35mm	Ø80×15mm 約0.09kg	—
SZX2-CDF 暗視野カートリッジ	暗視野 Ø35mm	Ø80×13mm 約0.07kg	—
SZX2-CSH 遮光板カートリッジ	遮光 —	Ø80×13mm 約0.13kg	—
SZX2-CPO 偏光板カートリッジ	偏光 Ø35mm	Ø80×15mm 約0.08kg	偏光板の振動方向表示あり

6 組み立て方

この章では、各製品の組み立て方について説明します。

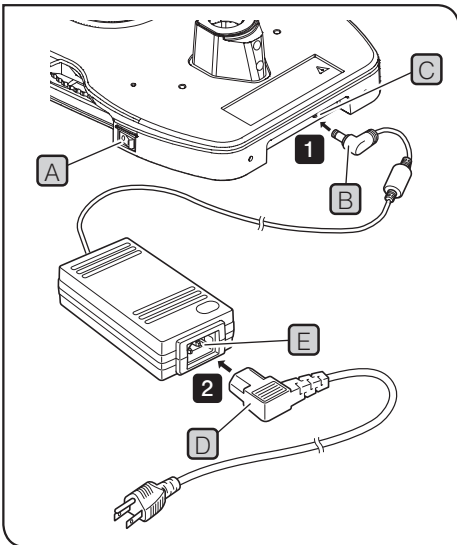
1 支柱の取り付け



- 1 支柱座の固定ねじ(A) (2個)を架台に同梱されている六角レンチで十分にゆるめます。
- 2 支柱(B)を六角ドライバー収納穴(C)を上にして、取り付け穴へ突き当たるまで挿入します。
- 3 六角レンチの長い側を持って、固定ねじ(A)を強く締め付けます。

注記 長い支柱SZH-P400(400mm)とSZH-P600(600mm)も取り付けが可能です。ただし、顕微鏡本体を支柱の高い位置に固定すると、安定性が悪くなりますので、SZX2-ILLTSA(ILLT用高安定化アダプター)を取り付けることをお勧めします。また、SZX-R(落下防止リング)を必ず取り付けてください。

2 ACアダプターと電源コードの取り付け

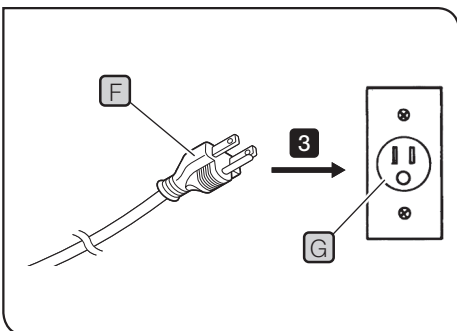


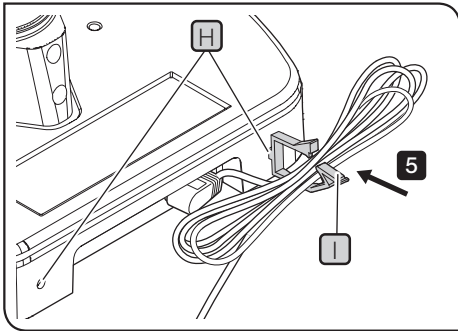
注意 ・ACアダプターおよび電源コードは、当社支給のものを必ずご使用ください。正しいACアダプターおよび電源コードを使用しないと、製品の電気安全およびEMC (Electromagnetic Compatibility = 電磁両立性) 性能を保証できません。

・電源プラグは、アース付き3芯コンセントに接続してください。コンセントのアースが未接続の場合は、当社の意図する電気安全性能が確保できません。

注記 ・電源コード、ACアダプターコードは、曲げ・ねじれに弱いので、無理な力をかけないようにご注意ください。
・メインスイッチ(A)を○(OFF)にしてから、ACアダプターと電源コードの接続を行ってください。

- 1 指定のACアダプターのコネクタ(B)を照明架台のコネクタ(C)に接続します。
- 2 指定の電源コードのコネクタ(D)をACアダプターのコネクタ(E)に接続します。
- 3 電源プラグ(F)を電源コンセント(G)に差し込みます。



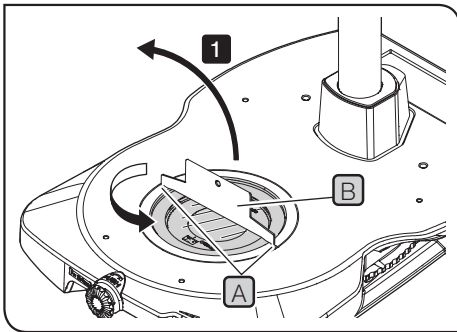


ACアダプターコードが長いとき

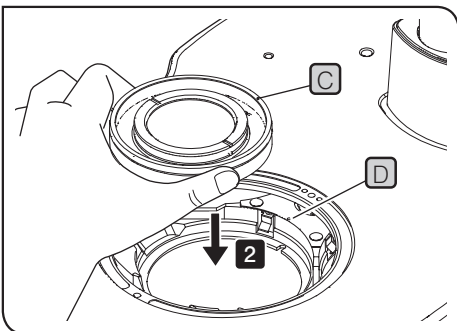
- 4 架台に同梱されているバインダー(大または小) **I** を架台背面の穴 **H** (右または左) に差し込みます。
- 5 ACアダプターコードを束ね、バインダー **I** で固定します。

注記 電源コードはバインダー **I** で固定しないでください。

3 照明カートリッジの取り付け (オプション)

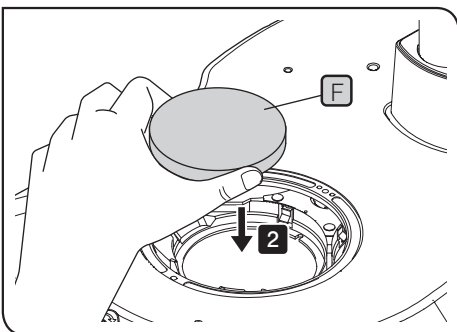
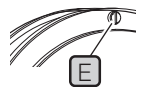


- 1 ステージガラス枠の切り欠き **A** に架台に同梱されているステージガラス枠用ドライバー **B** をはめ込んで、反時計回りに回して、ステージガラスを取り外します。



- 2 取り付ける照明カートリッジの指標 **C** を照明カートリッジ取り付け部の指標 **D** に合わせて押し込みます。

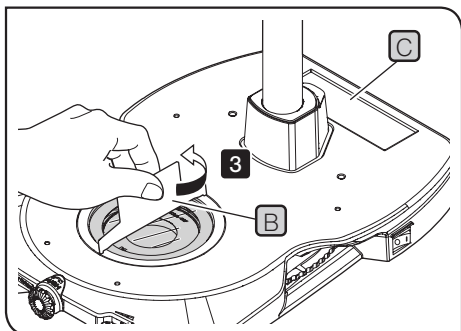
注記 裏面に突起 **E** がある照明カートリッジを取り付ける際は、押し込んだ後に、照明カートリッジが回らないことを確認してください。



SZX2-ILLTQのみ

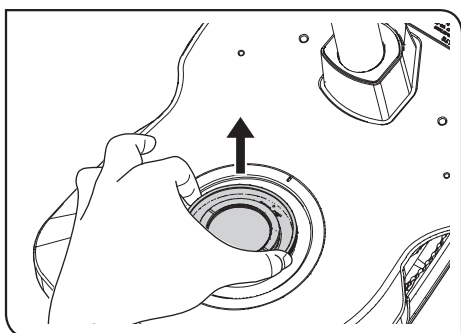
照明切り替えターレットを回し、同様の手順で4個まで照明カートリッジを取り付けることができます。

注意 使用しない照明カートリッジ取り付け部には、架台に同梱されているダミーキャップ **F** を取り付けてください。



- 3** ステージガラスを元に戻し、ステージガラス枠用ドライバー(B)で確実に取り付けます。

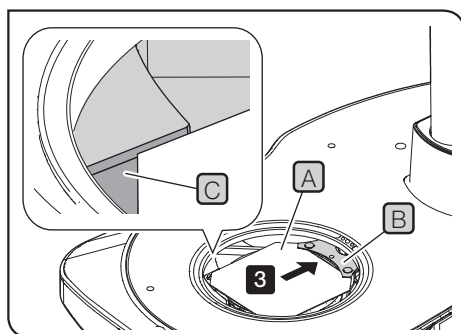
参考 ステージガラス枠用ドライバーは、支柱の奥にある窪み(C)に置くことができます。



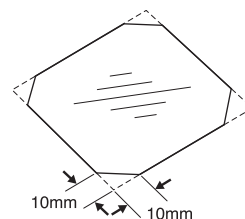
参考 照明カートリッジを取り外す際は、照明カートリッジを持ち上げるように取り出してください。

4 写真用シートフィルターの取り付け (市販品)

参考 市販の写真用シートフィルター(75×75mm)を照明切り替えターレットにセットできます。写真用シートフィルターは、厚さ0.1mmのものが2枚まで入ります。



- 1** 写真用シートフィルターの4隅を10mm程度ハサミでカットします。



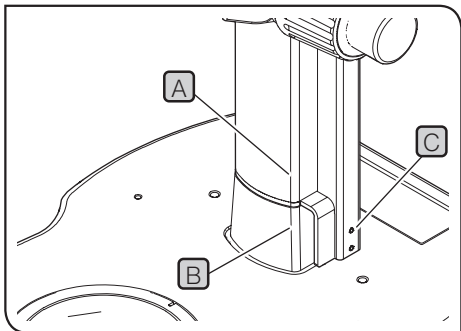
- 2** 20ページの**1**と同様に、ステージガラス枠の切り欠きにステージガラス枠用ドライバーをはめ込んで、ステージガラスを取り外します。

- 3** 希望の照明カートリッジの上に、写真用シートフィルター(A)の奥側をターレットのガイド(B)にはさみ込んでセットします。

注記 凹(C)の中に写真用シートフィルターを入れてください。

- 4** ステージガラスを元の位置に取り付けます。

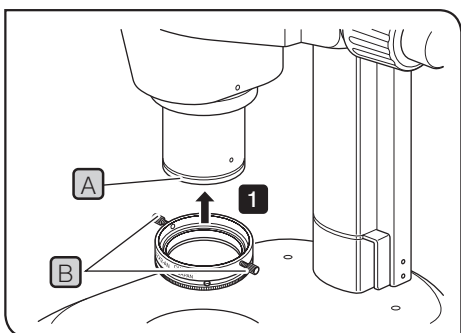
5 焦準部の取り付け (オプション)



参考 詳細は、ご使用になる顕微鏡本体の取扱説明書をご参照ください。

注記 SZX2-FOFH(重荷重用粗微動焦準装置)とSZX2-RFA16 (SZX16用蛍光投光管)は、焦準部の稜線Aと架台の稜線Bをそろえて支柱に差し込んでください。稜線がそろっていない場合、焦準部の延長部分Cが架台の支柱座の後方と干渉するおそれがあります。

6 SZX2-AN(アナライザー)の取り付け (オプション)



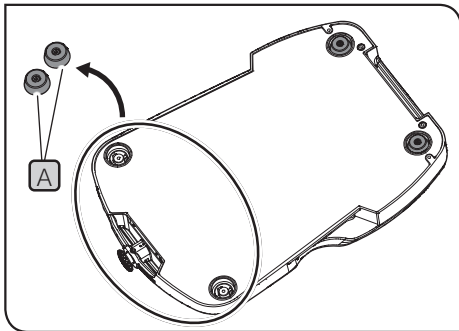
1 対物レンズ先端部Aに「SZX2-AN」の表示が正面を向くように、SZX2-AN(アナライザー)を奥まではめ込み、固定つまみB(2カ所)で確実に締め付けます。
このとき、固定つまみが真横位置になるようにします。

注記 傾けて取り付けないように、ていねいにはめ込んでください。

7 SZX2-ILLTSA (ILLT 用高安定化アダプター) の取り付け (オプション)

- 参考** ・SZX2-ILLTSA(ILLT用高安定化アダプター)を取り付けることで、架台を安定させ、振動を抑えることができます。
 ・SZXシリーズの蛍光観察システムやMVX10を使用する際に有効です。

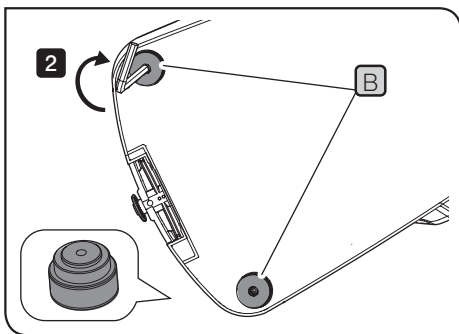
注記 MVX10を使って観察する場合には、必ずSZX2-ILLTSA(ILLT用高安定化アダプター)を取り付けてください。



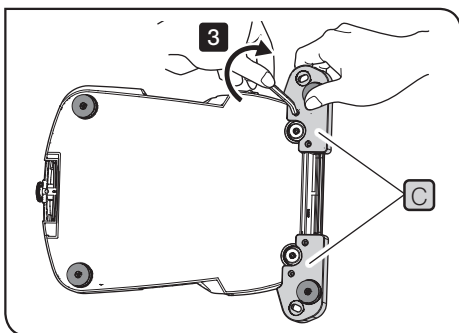
参考 下の表にある工具を使用します。

工具	詳細
六角レンチ(M4ねじ用)	SZX2-ILLTSAの同梱品
六角穴付きねじ(M4)	SZX2-ILLTSAの同梱品

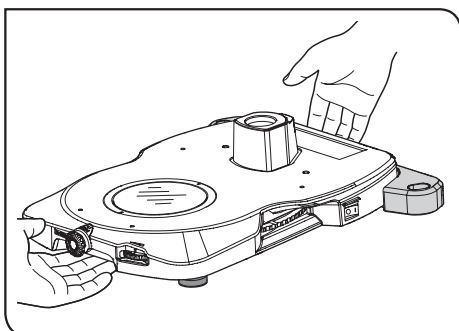
1 架台を裏にして、前部のゴム足(2個)Aを六角レンチを使って取り外します。



2 ゴム足(2個)Aの取り付けに使用していたねじ穴(2カ所)に、六角レンチを使って同梱品のゴム足(2個)Bに付いているねじを固定して、同梱品のゴム足(2個)Bを取り付けます。



3 六角レンチを使って、ねじ(4個)を架台の後部にあるねじ穴(4カ所)に固定して、SZX2-ILLTSA(ILLT用高安定化アダプター)Cを取り付けます。



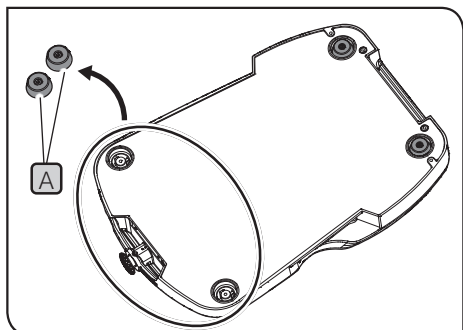
4 架台を表にして、静かに置きます。

除振台に取り付ける場合

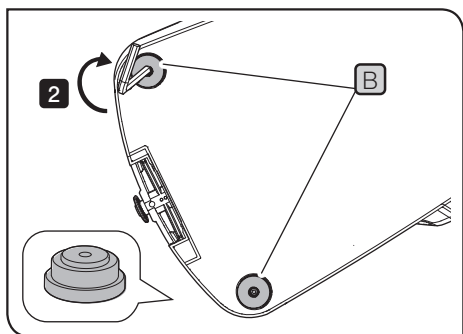
- 参考
- ・ゴム足を使用しないので、ゴム足での除振の効果はなくなります。
 - ・下の表にある工具を使用します。

工具	詳細
六角レンチ(M4ねじ用)	SZX2-ILLTSAの同梱品
六角穴付きねじ(M4)	SZX2-ILLTSAの同梱品
六角レンチ(M6ねじ用)*	SZX2-ILLTSAの同梱品
座金付き六角穴付きねじ(M6)*	SZX2-ILLTSAの同梱品

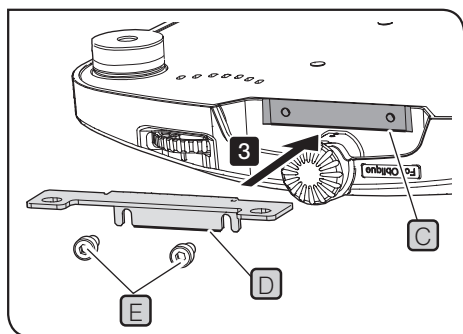
* メートル仕様の除振台に取り付けるために使用します。



- 1 架台を裏にして、前部のゴム足(2個)Aを六角レンチを使って取り外します。

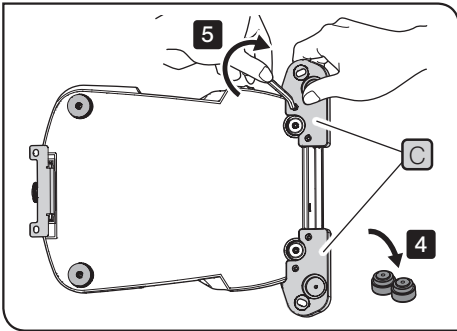


- 2 ゴム足(2個)Aの取り付けに使用していたねじ穴(2カ所)に、六角レンチを使ってねじ(2個)を固定して、同梱品のスペーサー(2個)Bを取り付けます。



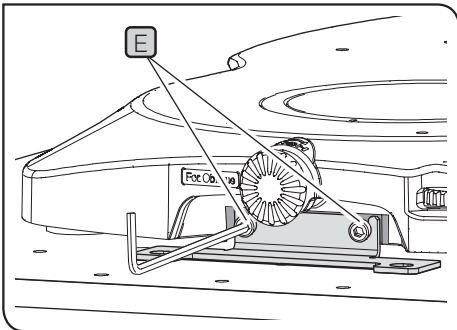
- 3 架台のエッジCにプレートのエッジDを合わせてから、六角レンチを使って、ねじ(2個)Eを固定します。

参考 ここでは、ねじを仮留めにしておきます。



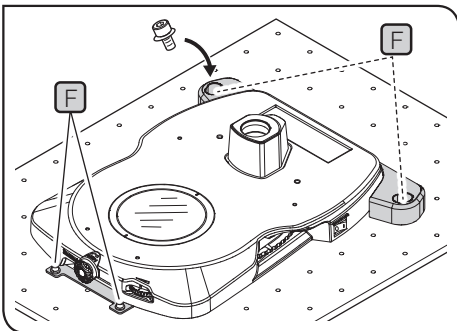
4 SZX2-ILLTSA(ILLT用高安定化アダプター)(左右)に付いているゴム足を六角レンチを使って取り外します。

5 六角レンチを使って、ねじ(4個)を架台の後部にあるねじ穴(4カ所)に固定して、SZX2-ILLTSA(ILLT用高安定化アダプター)を架台に取り付けます。



6 架台を除振台の上に置いてから、ねじEをゆるめます。

7 プレートの底面と除振台の面を合わせてから、ねじEを固定します。



8 六角レンチを使って、ねじ(4個)を除振台のねじ穴(4カ所)Fに固定して、架台を取り付けます。

参考 除振台はメートル仕様、インチ仕様どちらも使用することができます。詳細は「5 仕様」(17ページ)をご参照ください。

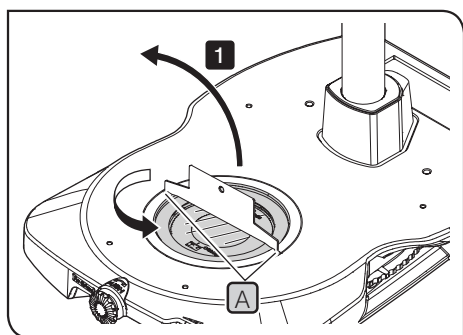
8 ステージの取り付け (オプション)

SZX2-STADM(ILLT用STADマウント) の取り付け

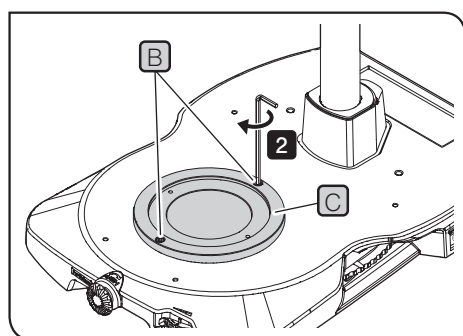
参考) 下の表にある工具を使用します。

工具	詳細
ステージガラス枠用ドライバー	架台の同梱品
六角レンチ(M4ねじ用)	SZX2-STADMの同梱品
六角穴付きねじ(M4)	SZX2-STADMの同梱品

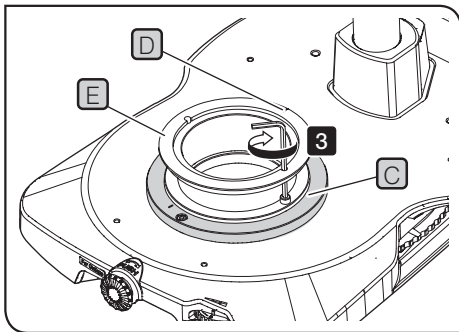
- ・ステージを取り付けるには、SZX2-STADMが必要です。
(ステージの詳細は、8ページをご参照ください。)
- ・SZX2-STADMをSZX2-ILLTに取り付けることはできません。



- 1** ステージガラス枠の切り欠き(A)にステージガラス枠用ドライバーをはめ込んで、反時計回りに回して、ステージガラスを取り外します。



- 2** 六角レンチを使って、ねじ(2個)(B)を架台のねじ穴(2カ所)に固定して、SZX2-STADM(ILLT用STADマウント)(C)を架台に取り付けます。

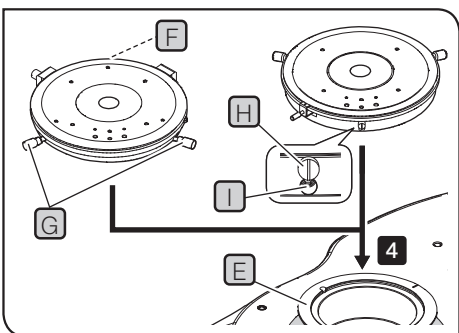


SZX-STAD1 (BXステージアダプター1型) の取り付け

参考 下の表にある工具を使用します。

工具	詳細
六角レンチ(M4ねじ用)	SZX-STAD1の同梱品
六角穴付きねじ(M4)	SZX-STAD1の同梱品

3 切り欠きDを架台の背面にして、六角レンチを使ってねじ(2個)を固定して、SZX-STAD1EをSZX2-STADM Cに取り付けます。



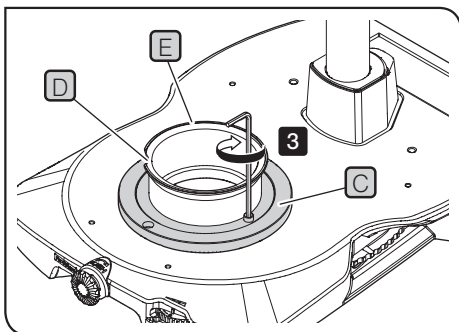
4 SZX-STAD1EにU-SRPまたはU-SRG2を取り付けます。

U-SRPの取り付け

位置決め(円柱型)ピンFを架台の背面にして、心出しつまみGを時計回りに回して固定します。

U-SRG2の取り付け

突起部Hを架台の正面にして、顕微鏡本体に同梱されている六角ドライバーを使って、固定ねじIを時計回りに回して固定します。

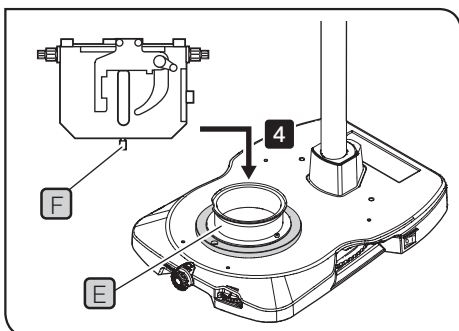


SZH-STAD1 (ステージアダプター1型) の取り付け

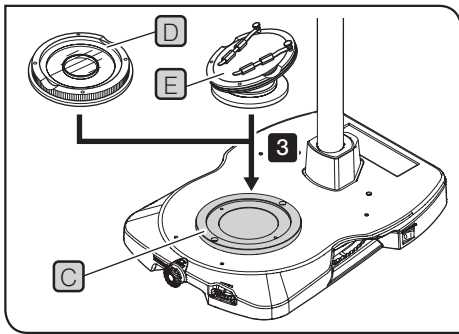
参考 下の表にある工具を使用します。

工具	詳細
六角レンチ(M4ねじ用)	SZH-STAD1の同梱品
六角穴付きねじ(M4)	SZH-STAD1の同梱品

3 切り欠きDを架台の正面にして、六角レンチを使ってねじ(2個)を固定して、SZH-STAD1EをSZX2-STADM Cに取り付けます。



4 BH2-SH(水平ハンドルステージ)のステージ固定つまみFを架台の正面にして、固定つまみFを時計回りに回して固定して、BH2-SHをSZH-STAD1Eに取り付けます。



SZH-SG (グライディングステージ)、SZH-SC (カップステージ) の
取り付け

- 3** SZH-SG **D** または SZH-SC **E** を SZX2-STADM **C** にのせます。

MEMO

この製品は 2022 年 4 月 1 日より **株式会社エビデント** が製造をおこないます。
この製品についてご不明な点は、下記のお客様相談センターまたはウェブサイトを通してお問い合わせいただくか、購入された販売店にお問い合わせください。

株式会社エビデント

 EVIDENT Customer Information Center
お客様相談センター

 **0120-58-0414** 受付時間 平日 9:00～17:00
※携帯・PHSからもご利用になれます。

E-mail: ot-cic-microscope@olympus.com

(ライフサイエンスソリューション)

お問い合わせ

<https://www.olympus-lifescience.com/support/service/>



(ライフサイエンスソリューション)

当社ウェブサイト

<https://www.olympus-lifescience.com>



(産業ソリューション)

お問い合わせ

<https://www.olympus-ims.com/service-and-support/service-centers/>



(産業ソリューション)

当社ウェブサイト

<https://www.olympus-ims.com>

